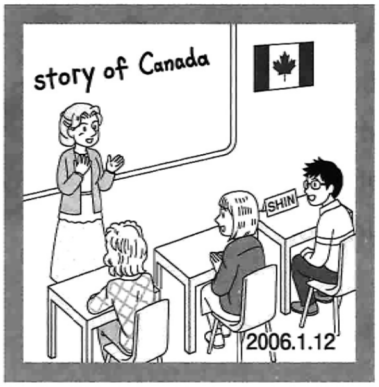
スーパー超ナビ

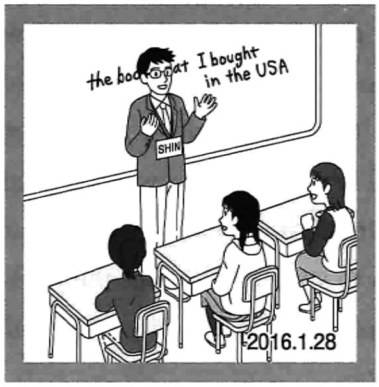
英語　第7回

1　(1)①　th の発音は，音が濁(にご)る場合の[ð]と，音が濁らない場合の[θ]の 2 種類がある。Those は**音が濁る**から，ウの together が同じ発音である。ア，イ，エは音が濁らない発音。

②　文末に yesterday があるから，**過去**の文。read の過去形は[red]と発音するから，エの weather [weðər]が同じ発音である。ア great[greit]，イ Korea[kəriə]，ウ speak[spi:k]はいずれも違う発音。

(2)　10 年前と現在の写真の違いをよく見て解答しよう。





①　10 年前の写真では，慎がカナダ(国旗 🇨🇦 に注目！)で，英語(黒板の文字に注目！)を「勉強している／学んでいる」ことがわかる。

ここから**過去の文**だとわかるね！

He (　①　) English in Canada ten years ago.

①には study や learn の過去形を書けばいいよ。

重要

間違えやすい過去形のつくり方

★study のように〈子音字＋y〉の動詞の過去形は，y を i にして ed をつける。

（例）study→studied

★play のように〈母音字＋y〉の動詞の過去形は，y のあとに ed をつければよい。

（例）play→played

★learn の過去形は，ed をつければよい。　（例）learn→learned

ここから**過去の文**だとわかるね！

②　He (　②　) back to Japan in 2010

(　②　)の直後に back to Japan があるから，come の過去形を書けばいいよ。　come→came

・come back to ~「～に帰る，戻る」

③　現在の写真では，慎は生徒たちに英語(黒板の文字に注目！)を「教えている」。

現在の習慣だから，進行形にはしない！

「毎日」がつくと時制は現在だよ！

He (　③　) English every day.

英語の動詞は主語と時制に合わせる。主語が三人称単数，時制が現在だから teach のあとに es をつければいいよ。　　teach→teaches

重要

主語が三人称単数，時制が現在の場合の動詞の変化

★語尾が o，ch，sh，s で終わる動詞は es をつける。

（例）go→goes，catch→catches，wash→washes，guess「推測する」→guesses

★語尾が〈子音字＋y〉の動詞の現在形は，y を i にして es をつける。

（例）study→studies，try→tries

★play のように〈母音字＋y〉の動詞の現在形は，y のあとに s をつければよい。

（例）play→plays

y を i に変えちゃダメ！

【1(2) 本文の要約】

これらは私の兄，慎の写真です。彼は 10 年前にカナダで英語を（①勉強しました／学びました）。
彼は 2010 年に日本に（②戻(もど)り），今は西高校で働いています。彼は毎日そこで英語を（③教えています）。

2　(1)「残念に思った」という直接の表現はないけれど，本文中にヒントが隠されているよ。

Dear Eita,

Hello. I'm sending this e-mail from my hotel in *Guam. I'm here with my family on vacation. Our hotel is very nice. We can eat good food every day. I have only one problem.

The weather isn't good here. Yesterday we had a lot of rain and it is still raining. My sister and I wanted to swim in the sea during our vacation but we can't. We are just doing our homework and watching TV.

What are you doing on your summer vacation?

See you soon!

Carol

やりたかったけれどできなかった＝残念と考えよう。

【2(1) 本文の要約】

キャロルが残念に思っていることはここ！
エの「旅行先で泳げていないこと。」が適切。

英太へ

こんにちは。私はこのメールをグアムのホテルから送信しているの。私は休暇で家族とここにいるわ。私たちのホテルはとても素敵なのよ。毎朝，おいしい食事を食べることができるわ。ただ一つ問題があるのよ。

ここの天気があまりよくないの。昨日は土砂降りだったわ。それにまだ雨が降っているのよ。姉と私は休暇中に泳ぎたかったけど，できそうにないわ。宿題をやるか，テレビを見ているだけなんてね。

あなたは夏休みに何をする予定なの？
じゃあ，またね！
キャロル

(2)　【２(2) 本文の要約】参照。

先週，父が私にとても興味深い話をしてくれました。日本では，毎日きれいな水を飲むことができます。しかし外国では，きれいな水を飲むことができない国もあります。こうした人々を助けるために，汚れた水をきれいな水に変えようと努力している日本のエンジニアがいます。アフリカでは，特に河川が汚れています。河川の周囲に多くの工場があるからです。工場は川を汚染します。日本のエンジニアは水をきれいにする方法を考える努力しています。彼らは水をきれいにする特別な機械を造っています。この機械のおかげで，きれいな水を飲めるようになったアフリカの人々がいます。彼らは日本人に対して親近感を感じています。これは素晴らしいことです。お互いのことをより理解できるからです。これは一つの例に過ぎません。日本の人々は世界の多くの地域で人々を援助しようと努力しているのです。

ここからこの英文の主題はウ「海外で活躍する日本人」が適切だと判断できるね。

(3)　文章の並べかえ問題は文の流れを意識しよう。代名詞が何を指すかに着目しよう。

how many は数を尋ねる表現。次は具体的な数が来るよ。

I have a dog and his name is Taro. I walk with him every morning. Taking care of pets is a lot of fun. But I have heard a sad story about pets. In Japan, some people *throw their pets away because they cannot take care of them. Can you guess how many? [　　]
I like this idea. People and pets live and *share *happiness together. We should take care of pets during their lives. Before we have pets, we should think about their lives.

this idea「この考え」って何を指すのかな？
その内容が直前に来るよ。

④　The number of these pets is about 300,000.

③　This number is very big.
This number は④の 300,000 を指しているから，④→③の順になるね。

①　When we look at America, most American people cannot do this.

②　They think that a pet is one of their family.
They は①の most American people を指しているから，①→②の順になるね。

【２(3) 本文の要約】

私はタロウという名前の犬を飼っています。私は毎朝太郎と散歩します。犬を世話することはとても楽しいです。しかしペットに関する残念な話を聞いたことがあります。日本では世話ができないという理由でペットを捨てる人がいるのです。その数がどのくらいか，わかりますか？④このようなペットの数は約３万匹です。③とても大きな数です。①アメリカに目を向けると，このようなことができるアメリカの人はほとんどいません。②ペットは家族だと考えているからです。私はこの考えが好きです。人とペットは共に住み，幸福を分かち合います。私たちはペットの命が尽きるまで世話をするべきです。ペットを飼う前にその命について考えるべきなのです。

話の流れから判断しよう！

3　(1)【3　本文の要約】参照。英太の最初の発言から，適切な日本語を書く。

① It looks as big as you.　・as … as ~「～と同じくらい…」

② Oh, you are holding something like a big cracker in your arms.　・hold ~ in your arms「両腕に～を抱える」

(2)【3　本文の要約】参照。直後の but 以下の内容から，アが適切。

(2)but の後と逆の内容が入るよ。

Eita　: Really? Is it all right for students to take toys and chocolates to school?

Nicola : [　　], but that day is special for people in Germany. At the *ceremony teachers and students sing and dance to welcome new students. After that they can open *Schultüte*.

(2)特別な日＝その日はチョコやおもちゃを持って行っていい

(3)

ドイツでは，小学校の新入生は，周囲にいる多くの人々からシュールテューテを①もらう（get）。　また，人々は新入生が学校での日々を②楽しむ(enjoy)ことを願っている。

(4)【3　本文の要約】参照。英問英答は主語と時制に注意。

① 「シュールテューテとは何ですか？」…It's a new present for a new (elementary school) student.

② 「だれがニコルに写真のシュールテューテをあげましたか？」…Her grandmother did.

こういうところが日本語と違うね！

gave ではなく did で答えることに注意。英語は一度出てきた単語の重複を嫌う言語だからである。

Eita　: Then, who gave it to you?

Nicola : My grandmother did. My family, friends, and people living near my house also gave me *Schultüte*.

Eita　: Oh, *Schultüte* is a present for a new student! That's great.

(4)ここから引用しよう。質問にある名詞は代名詞に，逆に文中の代名詞は具体的な内容に書きかえよう

【3　本文の要約】

ニコル：こんにちは，英太。私の小学校の最初の日の写真を見て。それは 10 年前に撮られたのものだと思うわ。この写真の女の子が私よ。

英太　：ニコラ，とてもかわいいね。おっ，(1)君は大きなクラッカーのようなものを両腕に抱えているね。君と同じくらい大きいね。これは何なの？

ニコラ：それはシュールテューテよ。クラッカーじゃないわ。その中にはおもちゃやチョコレートやペンや他にもいろいろのものがたくさん入っているのよ。

英太　：へえ！学校でシュールテューテをもらうの？

ニコラ：いいえ，そうではないの。

英太　：それなら，⑷②だれがそれをくれたの？

ニコラ：⑷②私の祖母よ。家族や近所の人からもシュールテューテをもらったわ。

英太　：ああ，⑷①シュールテューテは新入生へのプレゼントなんだね！それはすごいな。

ニコラ：その通りよ。それはドイツの習慣なの。新入生は小学校の最初の日にシュールテューテを一つ持って行くの。だから新入生はわくわくするのよ。

英太　：本当に？生徒が学校におもちゃやチョコレートを持って行って大丈夫なの？

ニコラ：⑵もちろん，いけないわ，でもその日はドイツの人々にとって特別な日なのよ。式では，教師や生徒が新入生を歓迎するために歌ったり，踊ったりするのよ。その後，新入生はシュールテューテを開けることができるの。

英太　：おもしろそうだね！その式はパーティーみたいだね！

ニコラ：ええ。人々は新入生が最初の日を楽しんで，学校は楽しいと思って欲しいの。学校生活に不安を抱えている新入生もいるから。

英太　：そうだね。シュールテューテを開けてチョコレートを頬張れば，たくさんの愛を感じるんだね。

4　【4　本文の要約】参照。英作文はまず状況をしっかり理解し，ふさわしい英語を，自信のある表現で書くこと。スペルミスをしたり，a や the を忘れたりしないように。

a…男の子の返事の内容から，行き方を尋ねたことがわかる。

b…「ホテルまで徒歩 20 分」と聞いた男性がどのように答えたか，男の子の返事をヒントにして答えよう。男性がどういう状態であるかも考えるといいね。

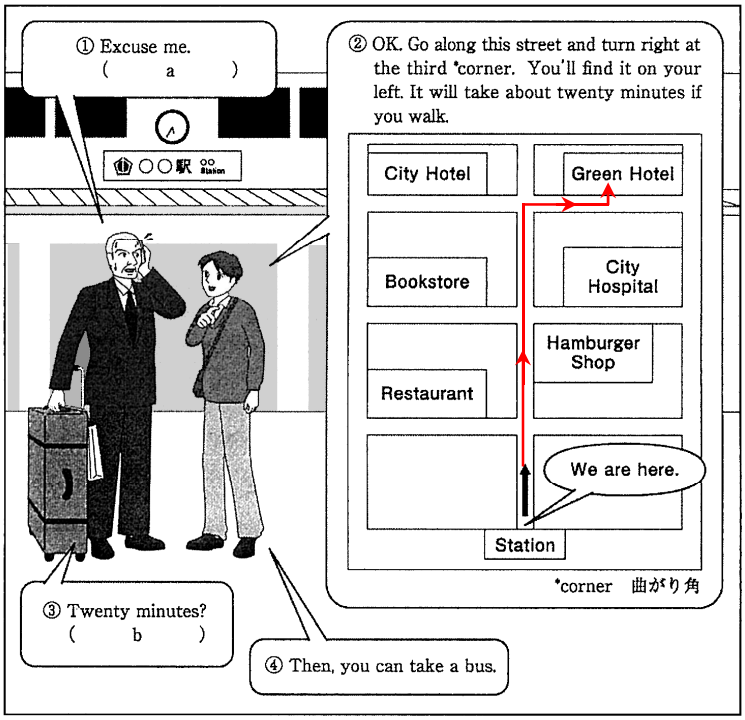
【4　本文の要約】

男性　：①すみませんが，a(例文１)グリーンホテルはどのように行けばよいですか？／a(例文２)グリーンホテルへの道を教えてくれませんか？

男の子：②わかりました。この道に沿って行って，３つ目の角で右に曲がってください。あなたの左側にそれを見つけるでしょう。歩くと約 20 分かかります。

男性　：③20 分？b(例文１)遠いから，歩きたくないですね。／b(例文２)私は大きな荷物を持っています。それにとても疲れています。

男の子：④それなら，バスに乗れますよ。



重要

道案内でよく使われる表現を覚えよう！

★「～への行き方を教えてくれませんか？」

＝Will you tell me the way to ~?

＝Can you tell me how to go to ~?　・how to ~「～する方法」

★「～へはどうやっていったらいいですか？」

＝How can I get to ~?

★「まっすぐ行く」＝go straight

★「この通り沿いに行く」＝go along this street

★「角で右に曲がる」＝turn right at the corner

★「最初の角で左に曲がる」＝turn left at the first corner

★「それは右側にあります」＝You will find it on your right.

★「それは左側にあります」＝You will find it on your left.

★「郵便局はレストランと本屋の間にあります」

＝The post office is between a restaurant and a bookstore.

・between A and B「A と B の間にある」

★「病院は花屋のとなりにあります」

＝The hospital is next to a flower shop.　・next to ～「～のとなりに」

★「私の家は図書館の向かいにあります」

＝My house is across from the library.　・be across from ~「～の向かいに」

★「私たちの学校は向こうに見えます」

＝You can see our school over there.　・over there「向こうに」

★「ここから学校までどのくらいかかりますか？」

＝How long does it take from here to the school?　・take「(時間)かかる」

★「そこまでは歩いて５分です」＝It takes five minutes to walk there.